

【音楽学部】

<2026年度 第3年次 編入学・転入学> 試験科目と出題意図

各試験科目について、2026年度入学者選抜の出題意図を公開します。

— 試験科目一覧 —

○印 = 受験する科目 ▼印 = 免除科目

《一般》

| 学科 | 志望コース | 試験科目 | | | | | | |
|------|-------|---------|----|-------|---------|----|---------------|----------------|
| | | 共通科目 | | | | | 学科・コース（専攻）別科目 | |
| | | ソルフェージュ | 和声 | 西洋音楽史 | 外国語（英語） | 面接 | 専攻実技 | 副科ピアノ |
| 演奏学科 | 器楽コース | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ (ピアノ専攻以外) |
| | 声楽コース | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 学科 | 志望コース | 試験科目 | | | | | | | | |
|--------|---------|---------|----|-------|---------|----|---------------|------|------|-------|
| | | 共通科目 | | | | | 学科・コース（専攻）別科目 | | | |
| | | ソルフェージュ | 和声 | 西洋音楽史 | 外国語（英語） | 面接 | 専攻課題 | 実技課題 | 口頭試問 | 実技ピアノ |
| 音楽総合学科 | 作曲コース | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| | 音楽教育コース | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ | — |

《指定校》

| 学科 | 志望コース | 試験科目 | | | | | | |
|------|-------|---------|----|-------|---------|----|---------------|-------|
| | | 共通科目 | | | | | 学科・コース（専攻）別科目 | |
| | | ソルフェージュ | 和声 | 西洋音楽史 | 外国語（英語） | 面接 | 専攻実技 | 副科ピアノ |
| 演奏学科 | 器楽コース | ▼ | ▼ | ▼ | ▼ | ○ | ○ | ▼ |
| | 声楽コース | ▼ | ▼ | ▼ | ▼ | ○ | ○ | ▼ |

| 学科 | 志望コース | 試験科目 | | | | | | | | |
|--------|-------|---------|----|-------|---------|----|---------------|------|------|-------|
| | | 共通科目 | | | | | 学科・コース（専攻）別科目 | | | |
| | | ソルフェージュ | 和声 | 西洋音楽史 | 外国語（英語） | 面接 | 専攻課題 | 実技課題 | 口頭試問 | 実技ピアノ |
| 音楽総合学科 | 作曲コース | ▼ | — | ▼ | ▼ | ○ | ○ | — | ○ | ▼ |

— 出題意図 —

| 試験科目 | 出題意図 | 備考 |
|---------|--|----|
| ソルフェージュ | 第2年次までに身に付けたソルフェージュ能力（歌う、読む）について新曲視唱により判定する。 | |
| 和声 | バス課題を実施し、調性を含む構成の把握力、主題の活用や非和声音の理解力を判定する。 | |
| 西洋音楽史 | 中世からロマン派までの範囲を出題し、第2年次までに身に付けた楽曲とその背景にある文化や歴史の知識を判定する。 | |
| 外国語（英語） | 第2年次までに培った知識・能力について、入学後の学修が支障なく開始できる水準に達しているかを判定する。学科・コースを問わず、リーディング問題を出題する。 | |
| 面接 | アドミッション・ポリシーに定めている「本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者」、「音楽を主体的に学び深めることにより、音楽の美を探究する意欲」を確認する。 | |
| 専攻実技 | 器楽コース：有鍵楽器、管楽器、打楽器、弦楽器の特性を踏まえた課題曲を審査員の前で演奏することにより、第2年次までに培った演奏能力(技術力、表現力)を判定する。 声楽コース：審査員の前で演奏することにより、第2年次までに培った演奏能力(発声技術(テクニック、表現力))を判定する。 | |
| 副科ピアノ | 第2年次までに副科として学修したピアノについて、指定された課題曲を審査員の前で演奏することにより、演奏能力(テクニック、表現力)を判定する。 | |
| 専攻課題 | 和声と作品提出により、曲の構成、和声進行、楽器、記譜法などについての理解力を判定する（和声課題については非和声音、転調を含む和音設定や連結が適切であるか判定）。 | |
| 実技課題 | 審査員の前で演奏することにより、第2年次までに培った演奏能力(器楽の場合は技術力や表現力、声楽の場合は発声技術（テクニック、表現力）)を判定する。 | |
| 口頭試問 | 作曲コースについては、専攻課題に関する質問を中心に行い、提出作品が本人の制作したものであるかを確認し、創作意図と作品との整合性などから作曲についての総合的な力を判定する。 音楽教育コースについては、教育および音楽教育に関する試問を行い、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。 | |
| 実技ピアノ | 第2年次までに学修したピアノについて、審査員の前で演奏することにより、演奏能力(テクニック、表現力)を判定する。 | |